

☆ (R5,12,28更新)木材提供により朝陽小学校図工室机の天板を作製、交換しました。(R,12,26)

令和5年10月6日、岸和田市内の学校園に、(一般社団法人)木材コンビナート協会加盟のホクシン株式会社から木材(MDF材)提供の申し出が岸和田市教育委員会を通してありました。

朝陽小学校では、図工室机の天板が老朽化による割れやささくれで、ケガ等が予想されるため、その天板交換するために希望し、作製しました。

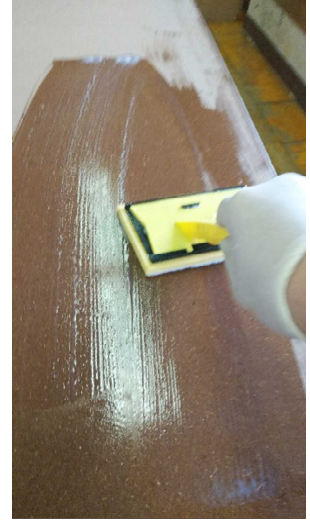
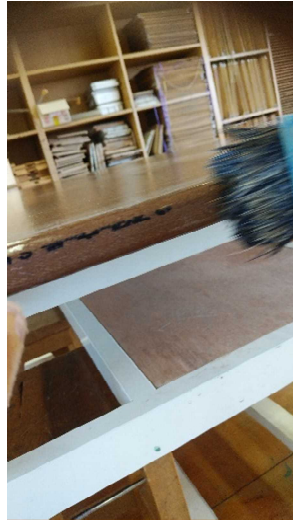
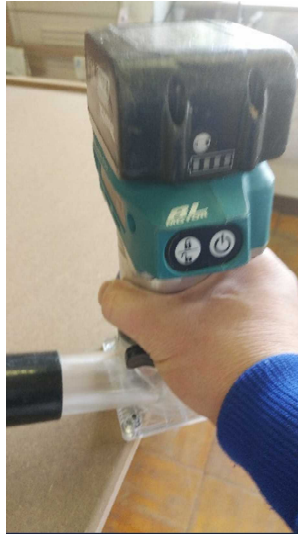


12月11日、校務員のグループ作業として、ホクシン株式会社まで受け取りに来ました。この日は朝陽小学校以外に、同じグループ内の岸城幼稚園、大宮小学校も工作物作製のために受け取りに来ていました。公用車への積み込みはホクシン株式会社様のご協力によりフォークリフトで済ませることができました。

昭和58年に備品登録された机。今から約40年前のものです。同じものが13台あります。材質はナラの無垢材。幅約20cm程の木をつなぎ合わせたもので、経年劣化により真ん中が大きく割れています。



図工室に搬入したMDF材と作業台。
MDF材は厚み21mm、幅1240mm、長さ1825mm。
天板にするために、加工をします。



天板にするため、電動工具を使用して切断し、角を丸く面取り加工します。
その後塗装をするのですが、平滑にするため、シーラーという塗料と、水性ニスを含ませて4回、塗る度にサンドペーパーで研磨しながら塗りました。



12月25日、全ての作業を終え完成しました。
3学期から、新しくなった机で学習することができます。
(一般社団法人)木材コンビナート協会加盟のホクシン株式会社様、ありがとうございました。